

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公開番号】 特開 2001-326867(P2001-326867A)
 【公開日】 平成 13 年 11 月 22 日 (2001.11.22)
 【出願番号】 特願 2000-141796(P2000-141796)
 【国際特許分類】

H 0 4 N **5/445** **(2006.01)**
G 0 6 F **17/30** **(2006.01)**
G 1 1 B **27/10** **(2006.01)**
H 0 4 N **5/44** **(2006.01)**
H 0 4 N **5/76** **(2006.01)**
H 0 4 N **7/025** **(2006.01)**
H 0 4 N **7/03** **(2006.01)**
H 0 4 N **7/035** **(2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 5/445 Z
 G 0 6 F 17/30 1 7 0 G
 G 0 6 F 17/30 2 1 0 D
 G 0 6 F 17/30 3 1 0 B
 G 1 1 B 27/10 A
 H 0 4 N 5/44 H
 H 0 4 N 5/76 B
 H 0 4 N 7/08 A

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 2 月 19 日 (2007.2.19)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 特許請求の範囲
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多数のコンテンツを格納したランダム・アクセス可能な記録装置から記録コンテンツを検索しユーザに提示するコンテンツ検索・提示システムであって、

前記記録装置上の各記録コンテンツを所定の規則に従って分類するコンテンツ分類手段と、

各分類毎に仮想チャンネルを割り当てるチャンネル割当手段と、

各分類に仕分けされた記録コンテンツを該当する仮想チャンネル上に配列するコンテンツ配列手段と、

ユーザによるチャンネル選択操作及びチャンネル上でのコンテンツ探索操作を受容するユーザ操作手段と、

前記ユーザ操作手段を介したユーザ操作に応答して、選択された仮想チャンネルから記録コンテンツを取り出して提示するコンテンツ提示手段と、
 を具備することを特徴とするコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 2】

前記コンテンツ配列手段は、仮想チャンネル上で各記録コンテンツを提示順に従って時

間軸上に配置し、

前記コンテンツ提示手段は、前記ユーザ操作手段で選択された仮想チャンネル上におけるコンテンツ探索操作量に応じた分だけ時間軸上を移動した場所から記録コンテンツを取り出す、

ことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 3】

前記ユーザ操作手段は、少なくとも第 1 方向の操作量を指示する第 1 の指示手段と第 2 方向の操作量を指示する第 2 の指示手段を含み、

前記コンテンツ提示手段は、前記第 1 の指示手段による第 1 方向の操作量に従って仮想チャンネルを特定し、前記第 2 の指示手段による第 2 方向の操作量に従って該仮想チャンネル上の記録コンテンツを特定する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 4】

前記第 2 の指示手段はユーザによる押下操作を受容し、

前記コンテンツ提示手段は前記第 2 の指示手段の押下時間に応じた分だけ仮想チャンネルの時間軸上を移動させた場所から記録コンテンツを取り出す、

ことを特徴とする請求項 3 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 5】

前記コンテンツ提示手段は、前記第 2 の指示手段の押下時間が所定値未満であれば提示中の記録コンテンツ内で提示場所を移動し、該押下時間が所定値以上であれば記録コンテンツ間で提示場所を移動することを特徴とする請求項 4 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 6】

さらに、1 以上の放送局から放映中の放送番組コンテンツを受信する受信手段を備え、

前記チャンネル割当手段は、受信可能な各放送局毎に実チャンネルを割り当て、

前記ユーザ操作手段は、実チャンネルと仮想チャンネルとを区別しないチャンネル選択操作を受容し、

前記コンテンツ提示手段は、前記ユーザ操作手段を介したユーザ操作に応答して、選択された実チャンネル上から取り出した現在放映中の放送番組コンテンツ、又は、選択された仮想チャンネルから取り出した記録コンテンツを提示する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 7】

前記ユーザ操作手段は、少なくとも第 1 方向の操作量を指示する第 1 の指示手段と第 2 方向の操作量を指示する第 2 の指示手段を含み、

前記コンテンツ提示手段は、前記第 1 の指示手段による第 1 方向の操作量に従って実チャンネル又は仮想チャンネルを特定し、前記第 2 の指示手段による第 2 方向の操作量に従って該仮想チャンネル上の記録コンテンツを特定する、

ことを特徴とする請求項 6 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 8】

前記ユーザ操作手段は、チャンネル番号を指定する数字キー群を含み、

前記チャンネル割当手段は、各実チャンネルに対して該当する放送局に割り当てられたチャンネル番号を割り当てるとともに、実チャンネルによって未使用のチャンネル番号を仮想チャンネルに割り当て、

前記コンテンツ提示手段は、前記ユーザ操作手段上で指定された数字キーに対応する実チャンネル又は仮想チャンネルからコンテンツを取り出す、

ことを特徴とする請求項 6 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 9】

前記コンテンツ分類手段は、ユーザの嗜好又はプロフィール情報などに基づいて、記録コンテンツを分類、フィルタリングなどを行うことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 0】

前記コンテンツ配列手段は、ユーザの嗜好又はプロフィール情報などに基づいて、仮想チャンネル上での各記録コンテンツの提示順決定、優先順位付けなどを行うことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 1】

前記記録装置上には、映像コンテンツと、マルチメディア・データ及びその再生アプリケーション・プログラムからなるマルチメディア・コンテンツが格納されていることを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 2】

前記記録装置上には、映像コンテンツ以外に、マルチメディア・データ及びその再生アプリケーション・プログラムからなるマルチメディア・コンテンツが格納されており、

前記チャンネル割当手段は、再生アプリケーション・プログラム毎に仮想チャンネルを割り当て、

前記コンテンツ配列手段は、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上では、該再生アプリケーション・プログラムによって再生する順に各マルチメディア・データを配列し、

前記コンテンツ提示手段は、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上でマルチメディア・データが選択されたことに応答して、該再生アプリケーション・プログラムを起動して該マルチメディア・データを再生する、ことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 3】

前記記録装置上には、マルチメディア・データ、メタデータ、及びその再生アプリケーション・プログラムからなるマルチメディア・コンテンツが格納されており、

前記チャンネル割当手段は、再生アプリケーション・プログラム毎に仮想チャンネルを割り当て、

前記コンテンツ配列手段は、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上では、該再生アプリケーション・プログラムによって再生する順に各マルチメディア・データ及びメタデータの組を配列し、

前記コンテンツ提示手段は、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上でマルチメディア・データ及びメタデータの組が選択されたことに応答して、該再生アプリケーション・プログラムを起動して該マルチメディア・データ及びメタデータの組を再生する、ことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 4】

前記コンテンツ提示手段は、再生アプリケーション・プログラムに割り当てられた仮想チャンネル上でマルチメディア・コンテンツが選択されたことに応答して、入力待ちなしにデフォルトのマルチメディア・データ及びメタデータの再生を開始することを特徴とする請求項 1 3 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 5】

前記コンテンツ提示手段は、仮想チャンネルから一旦他のチャンネルに移り、また戻ってきた場合には、該仮想チャンネル上で実時間が経過した分だけ移動した時点からコンテンツの提示を再開することを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 6】

前記コンテンツ提示手段は、仮想チャンネルから一旦他のチャンネルに移り、また戻ってきた場合には、該チャンネルの移動により中断した時点からコンテンツの提示を再開することを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 1 7】

前記コンテンツ提示手段は、各仮想チャンネル上の時間軸上で各番組の再生開始時刻と再生時間又は再生位置を示すマークを画面上で提示することを特徴とする請求項 1 に記載

のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 18】

前記ユーザ操作手段を介したユーザ操作によって仮想チャンネル上の記録コンテンツを動的に再スケジュールする手段をさらに備える、
ことを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ検索・提示システム。

【請求項 19】

多数のコンテンツを格納したランダム・アクセス可能な記録装置から記録コンテンツを検索しユーザに提示するコンテンツ検索・提示方法であって、

前記記録装置上の各記録コンテンツを所定の規則に従って分類するコンテンツ分類ステップと、

分類毎に仮想チャンネルを割り当てるチャンネル割当ステップと、

各分類に仕分けされた記録コンテンツを該当する仮想チャンネル上に配列するコンテンツ配列ステップと、

ユーザによるチャンネル選択操作及びチャンネル上でのコンテンツ探索操作を受容するユーザ操作ステップと、

前記ユーザ操作ステップを介したユーザ操作に応答して、選択された仮想チャンネルから記録コンテンツを取り出して提示するコンテンツ提示ステップと、

を具備することを特徴とするコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 20】

前記コンテンツ配列ステップでは、仮想チャンネル上で各記録コンテンツを提示順に従って時間軸上に配置し、

前記コンテンツ提示ステップでは、前記ユーザ操作ステップで選択された仮想チャンネル上におけるコンテンツ探索操作量に応じた分だけ時間軸上を移動した場所から記録コンテンツを取り出す、

ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 21】

前記ユーザ操作ステップは、少なくとも第 1 方向の操作量を指示する第 1 の指示ステップと第 2 方向の操作量を指示する第 2 の指示ステップを含み、

前記コンテンツ提示ステップでは、前記第 1 の指示ステップによる第 1 方向の操作量に従って仮想チャンネルを特定し、前記第 2 の指示ステップによる第 2 方向の操作量に従って該仮想チャンネル上の記録コンテンツを特定する、

ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 22】

前記第 2 の指示ステップではユーザによる押下操作を受容し、

前記コンテンツ提示ステップでは前記第 2 の指示ステップにおける押下時間に応じた分だけ仮想チャンネルの時間軸上を移動させた場所から記録コンテンツを取り出す、

ことを特徴とする請求項 21 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 23】

前記コンテンツ提示ステップでは、前記第 2 の指示ステップにおける押下時間が所定値未満であれば提示中の記録コンテンツ内で提示場所を移動し、該押下時間が所定値以上であれば記録コンテンツ間で提示場所を移動する、

ことを特徴とする請求項 22 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 24】

さらに、1 以上の放送局から放映中の放送番組コンテンツを受信する受信ステップを備え、

前記チャンネル割当ステップでは、受信可能な各放送局毎に実チャンネルを割り当て、

前記ユーザ操作ステップでは、実チャンネルと仮想チャンネルとを区別しないチャンネル選択操作を受容し、

前記コンテンツ提示ステップでは、前記ユーザ操作ステップを介したユーザ操作に応答して、選択された実チャンネル上から取り出した現在放映中の放送番組コンテンツ、又は

、選択された仮想チャンネルから取り出した記録コンテンツを提示する、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 25】

前記ユーザ操作ステップでは、少なくとも第 1 方向の操作量を指示する第 1 の指示ステップと第 2 方向の操作量を指示する第 2 の指示ステップを含み、

前記コンテンツ提示ステップでは、前記第 1 の指示ステップによる第 1 方向の操作量に従って実チャンネル又は仮想チャンネルを特定し、前記第 2 の指示ステップによる第 2 方向の操作量に従って該仮想チャンネル上の記録コンテンツを特定する、
ことを特徴とする請求項 24 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 26】

前記ユーザ操作ステップは、チャンネル番号を指定する数字キー群を介したユーザ入力を含み、

前記チャンネル割当ステップでは、各実チャンネルに対して該当する放送局に割り当てられたチャンネル番号を割り当てるとともに、実チャンネルによって未使用のチャンネル番号を仮想チャンネルに割り当て、

前記コンテンツ提示ステップでは、前記ユーザ操作ステップで指定された数字キーに対応する実チャンネル又は仮想チャンネルからコンテンツを取り出す、
ことを特徴とする請求項 24 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 27】

前記コンテンツ分類ステップでは、ユーザの嗜好又はプロフィール情報などに基づいて、記録コンテンツを分類、フィルタリングなどを行う、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 28】

前記コンテンツ配列ステップでは、ユーザの嗜好又はプロフィール情報などに基づいて、仮想チャンネル上での各記録コンテンツの提示順決定、優先順位付けなどを行う、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 29】

前記記録装置上には、映像コンテンツと、マルチメディア・データ及びその再生アプリケーション・プログラムからなるマルチメディア・コンテンツが格納されている、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 30】

前記記録装置上には、映像コンテンツ以外に、マルチメディア・データ及びその再生アプリケーション・プログラムからなるマルチメディア・コンテンツが格納されており、

前記チャンネル割当ステップでは、再生アプリケーション・プログラム毎に仮想チャンネルを割り当て、

前記コンテンツ配列ステップでは、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上では、該再生アプリケーション・プログラムによって再生する順に各マルチメディア・データを配列し、

前記コンテンツ提示ステップでは、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上でマルチメディア・データが選択されたことに応答して、該再生アプリケーション・プログラムを起動して該マルチメディア・データを再生する、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 31】

前記記録装置上には、マルチメディア・データ、メタデータ、及びその再生アプリケーション・プログラムからなるマルチメディア・コンテンツが格納されており、

前記チャンネル割当ステップでは、再生アプリケーション・プログラム毎に仮想チャンネルを割り当て、

前記コンテンツ配列ステップでは、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上では、該再生アプリケーション・プログラムによって再生する順に各マルチメディア・データ及びメタデータの組を配列し、

前記コンテンツ提示ステップでは、再生アプリケーション・プログラムが割り当てられた仮想チャンネル上でマルチメディア・データ及びメタデータの組が選択されたことに応答して、該再生アプリケーション・プログラムを起動して該マルチメディア・データ及びメタデータの組を再生する、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 32】

前記コンテンツ提示ステップでは、再生アプリケーション・プログラムに割り当てられた仮想チャンネル上でマルチメディア・コンテンツが選択されたことに応答して、入力待ちなしにデフォルトのマルチメディア・データ及びメタデータの再生を開始する、
ことを特徴とする請求項 31 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 33】

前記コンテンツ提示ステップでは、仮想チャンネルから一旦他のチャンネルに移り、また戻ってきた場合には、該仮想チャンネル上で実時間が経過した分だけ移動した時点からコンテンツの提示を再開する、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 34】

前記コンテンツ提示ステップでは、仮想チャンネルから一旦他のチャンネルに移り、また戻ってきた場合には、該チャンネルの移動により中断した時点からコンテンツの提示を再開する、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 35】

前記コンテンツ提示ステップでは、各仮想チャンネル上の時間軸上で各番組の再生開始時刻と再生時間又は再生位置を示すマークを画面上で提示する、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 36】

前記ユーザ操作ステップを介したユーザ操作によって仮想チャンネル上の記録コンテンツを動的に再スケジュールするステップをさらに備える、
ことを特徴とする請求項 19 に記載のコンテンツ検索・提示方法。

【請求項 37】

多数のコンテンツを格納したランダム・アクセス可能な記録装置から記録コンテンツを検索しユーザに提示するコンテンツ検索・提示処理をコンピュータ上で実行するように記述されたコンピュータ・ソフトウェアをコンピュータ可読形式で物理的に格納したソフトウェア記憶媒体であって、前記コンピュータ・ソフトウェアは、前記コンピュータに対し、

前記記録装置上の各記録コンテンツを所定の規則に従って分類するコンテンツ分類手順と、

分類毎に仮想チャンネルを割り当てるチャンネル割当手順と、

各分類に仕分けされた記録コンテンツを該当する仮想チャンネル上に配列するコンテンツ配列手順と、

ユーザによるチャンネル選択操作及びチャンネル上でのコンテンツ探索操作を受容するユーザ操作手順と、

前記ユーザ操作手順を介したユーザ操作に応答して、選択された仮想チャンネルから記録コンテンツを取り出して提示するコンテンツ提示手順と、
を実行させることを特徴とするソフトウェア記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明の第1の側面に係るコンテンツ検索・提示システム又は方法は、さらに、1以上の放送局から放映中の放送番組コンテンツを受信する受信手段又はステップを備えていてもよい。このような場合、前記チャンネル割当手段又はステップは、受信可能な各放送局毎に実チャンネルを割り当てることで、前記ユーザ操作手段又はステップは、実チャンネルと仮想チャンネルとを区別しないチャンネル選択操作を受容することができる。また、前記コンテンツ提示手段又はステップは、前記ユーザ操作手段を介したユーザ操作に応答して、選択された実チャンネル上から取り出した現在放映中の放送番組コンテンツ、又は、選択された仮想チャンネルから取り出した記録コンテンツを提示することができる。